

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	児童発達支援センタークムレ			
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 7日		～	令和8年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)	2
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 7日		～	令和8年 2月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数)	2
○訪問先施設評価実施期間	令和8年 1月 7日		～	令和8年 2月 10日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 15日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な専門職がいることや、同一法人の他事業所が近くにあることで、相談しながら多面的な視点で支援を組み立てていくことができている。	より良い支援を考えていくために、本人への支援だけでなく、日々の対話を大切にする事で学校や園、保護者に相談してもらいやすい関係づくりを心がけている。	今後訪問支援員に行ける職員が増えていくよう、育成を行う。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援を担える職員が限られている。	訪問支援と児発センター直接支援を兼務している為、全ての時間を訪問に費やすことができない。経験年数が長い職員が少ない。	人材を確保し、専門性の高い職員の育成を図っていく。
2			
3			